



6 本時のねらい

・相手に伝わるようなまとめ方について理解することができる。【知識及び技能】

7 本時の展開

学習活動	学習内容	◎指導上の留意点(配慮・手立て) ◎評価
1 本時の課題をつかむ。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">熊谷の良さを相手にわかりやすく伝えるためには、どうしたらよいだろうか。</div>		○指導上の留意点(配慮・手立て) ◎評価 ○前時での振り返りから、熊谷修学旅行で見学してきたり、学んできたりしてきたことについて想起するようにする。
2 プレゼン資料を例示し、気づいた点について自分の考えを書く。	・良い点 ・改善点	○プレゼン資料の例示を見ながら、良い点と改善点を見つけるようにする。
3 グループで話し合い、全体共有する。	・短い言葉でのまとめ ・聞き手の印象に残る言葉 ・印象に残るための配色・フォント	○良いところや改善すべきところの理由を説明できるようにする。 ○より良いプレゼン資料にするためにはどうしたらよいか考えることで、良いプレゼン資料に必要なことに気付くようにする。
4 一人一人がパワーポイントにまとめ始める。	・伝えたい言葉の強調 ・強調するための工夫(色・図形・アニメーション)	○グループで学習したことをもとに、自身のパワーポイントづくりを進める。 ○学んだことを意識して作成している児童を称賛するようにする。
5 本時のまとめをする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">相手の印象に残すためには、自分の伝えたい言葉を強調するとよい。</div>		◎相手に伝わるようなまとめ方について理解することができる。 【知・技】(パワーポイント・発言)
6 振り返りをする。		○どんな工夫をしてまとめていけばよいか学んだことを振り返り、次時へ活かすようにする。

8 事後指導

・一人一人がパワーポイントを作成し、クラスメイトや家族や下級生に発信する。

昨年度の様子

